

取組の概要

社員が心身ともに安心して健康的に働くことができる居心地のいい職場環境にすることで、社員の活力や生産性の向上等の組織の活性化をもたらすことにより業績向上につなげている。

会社について

人数：73名
年齢層：18～78歳
活動年数：11年4ヶ月
(毎日)

取組の詳細

- 健康診断**：巡回健診車により就業時間中に健康診断を全社員に実施。併せて有機溶剤健康診断や特殊健康診断（じん肺）、ストレスチェックも行っている。要2次検診者には、担当者より受診勧奨を行っている。健康診断受診結果の数値から、生活習慣病の発症リスクが高いと判断される方の内、希望者全員に対し管理栄養士による特定保健指導を就業時間中に実施している。
- 運動**：全社員参加のラジオ体操を会社設立以来51年6カ月間継続して毎朝実施している。
- 休養・心の健康づくり**：ハラスメントやメンタルヘルス相談窓口を設置。ストレスチェックの結果を基に高ストレス者に対し個人面談を行い、希望者は産業医による面接指導を実施している。また同結果により作業環境改善や設備投資、配置転換なども行っている。
- その他**：塩飴、血圧測定器設置。健康づくり情報掲示。時短制度、2時間単位有給休暇取得制度導入。



< 主体性 >

品質安全幹部会議を毎月開催し安全衛生パトロールを行うことで働きやすい職場環境作りを目指す。また、全社員による毎日の3S活動、月1回の自主清掃活動も行っている。

< 独自性 >

居心地のいい会社にするため、ストレスチェックの結果を重要視し、高ストレスの要因を減らすため改善を行った結果、高ストレス者が減少することに伴い離職率も大幅に減少した。

< 地域貢献度 >

島根県で唯一となる3年連続での健康経営優良法人ブライト500認定やヘルスマネジメント認定等の多数の賞を受賞しており、講演会や企業視察、メディア取材等で事例発表をしている。

< 将来性 >

障がい者雇用率は10.0%。18歳～78歳までの様々な年齢層の社員が『多様は可能性』として活躍。そもそもは過疎地域の雇用を守るために出来た会社。これからも創業精神に基づき地域と共に成長・発展する企業を目指して行く。

PR ポイント

ストレスチェックの結果を基に社員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に実践している。それにより労災事故や離職率は大幅に減少し生産性が向上。過去最高黒字を幾度も更新するなど業績は好調を継続している。また毎年、多数の新卒社員が入社。過疎地域における雇用の維持拡大に貢献している。